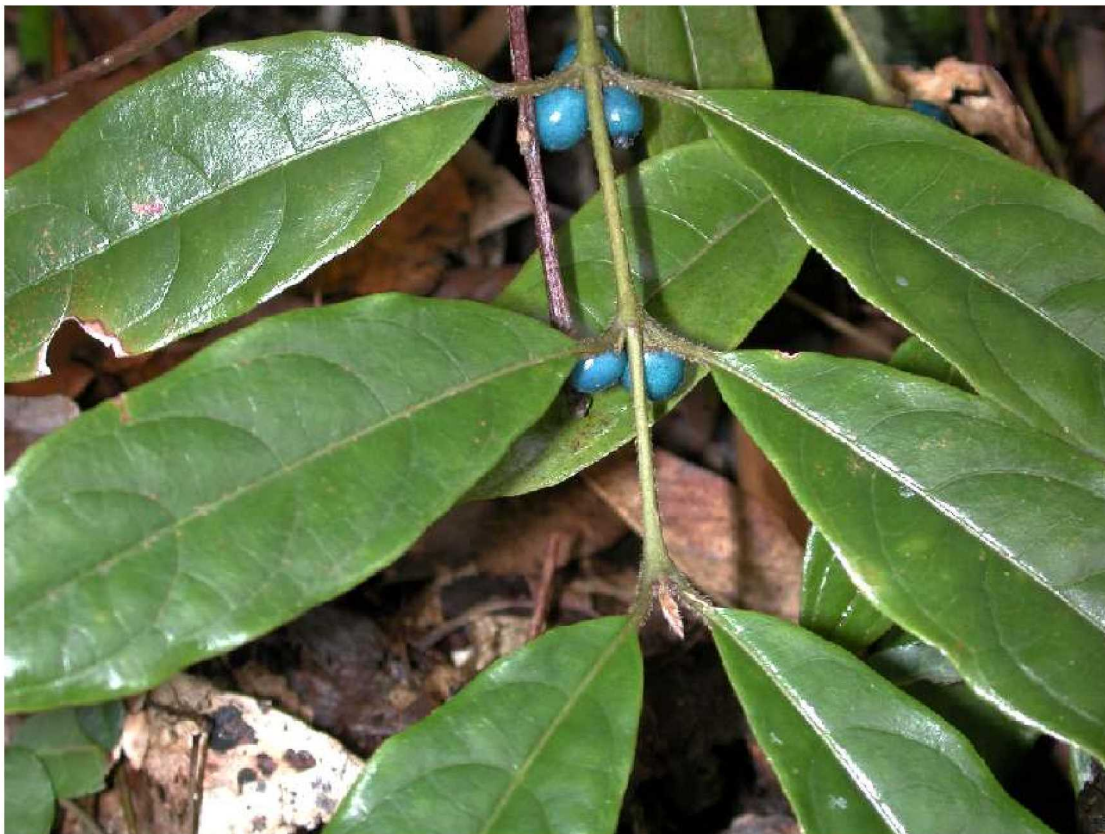


「今週の一枚」



ルリミノキ （アカネ科）

常緑広葉樹林の林床に生育する低木で、普通は高さ1 m未満、写真のものは急な斜面で地面をはうように枝を伸ばしていました。名前の由来は見てのとおり、瑠璃色の実をつける木、実はたいてい枝の下側につくので葉の陰になりやすく、目立たないのが残念です。白く小さな筒状の花は初夏に咲きます。（埴田）

（No.32 2002.1.7 掲載）